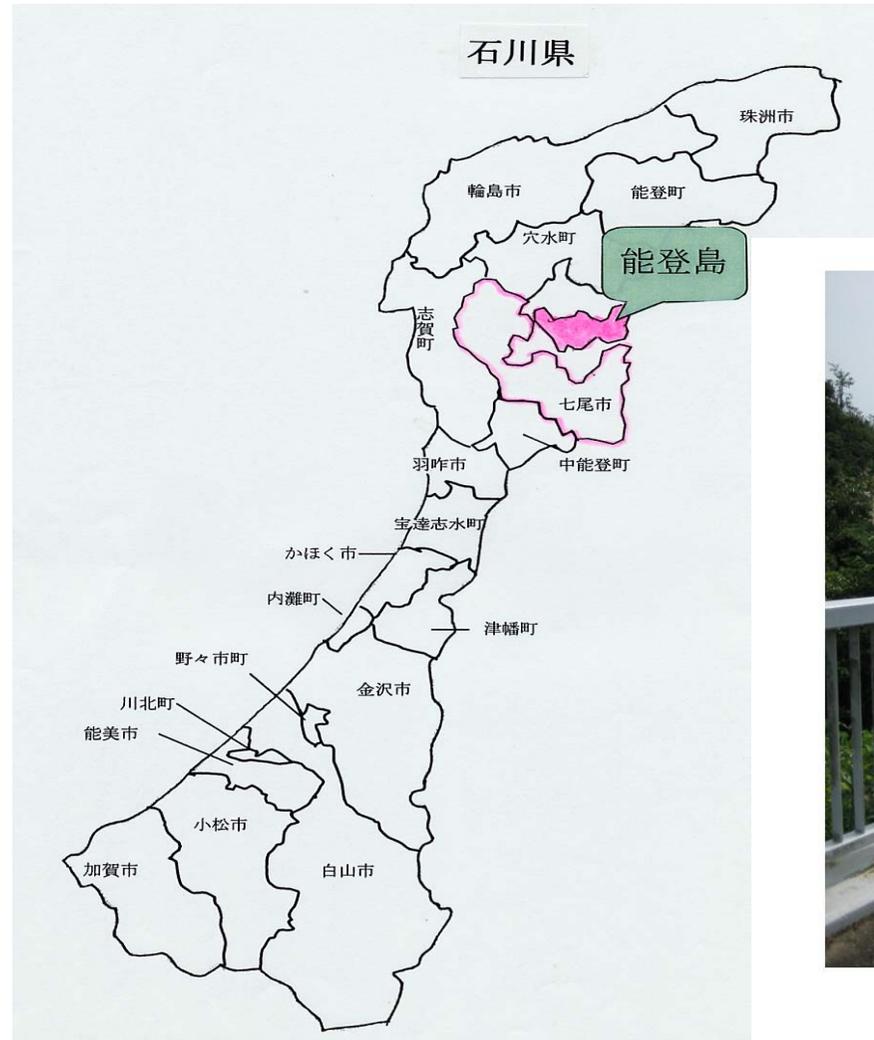


地域ぐるみで耕畜連携を 推進する養豚経営

石川県七尾市能登島別所町

村田 重則

地域の概況(七尾市能登島地区)



能登島大橋



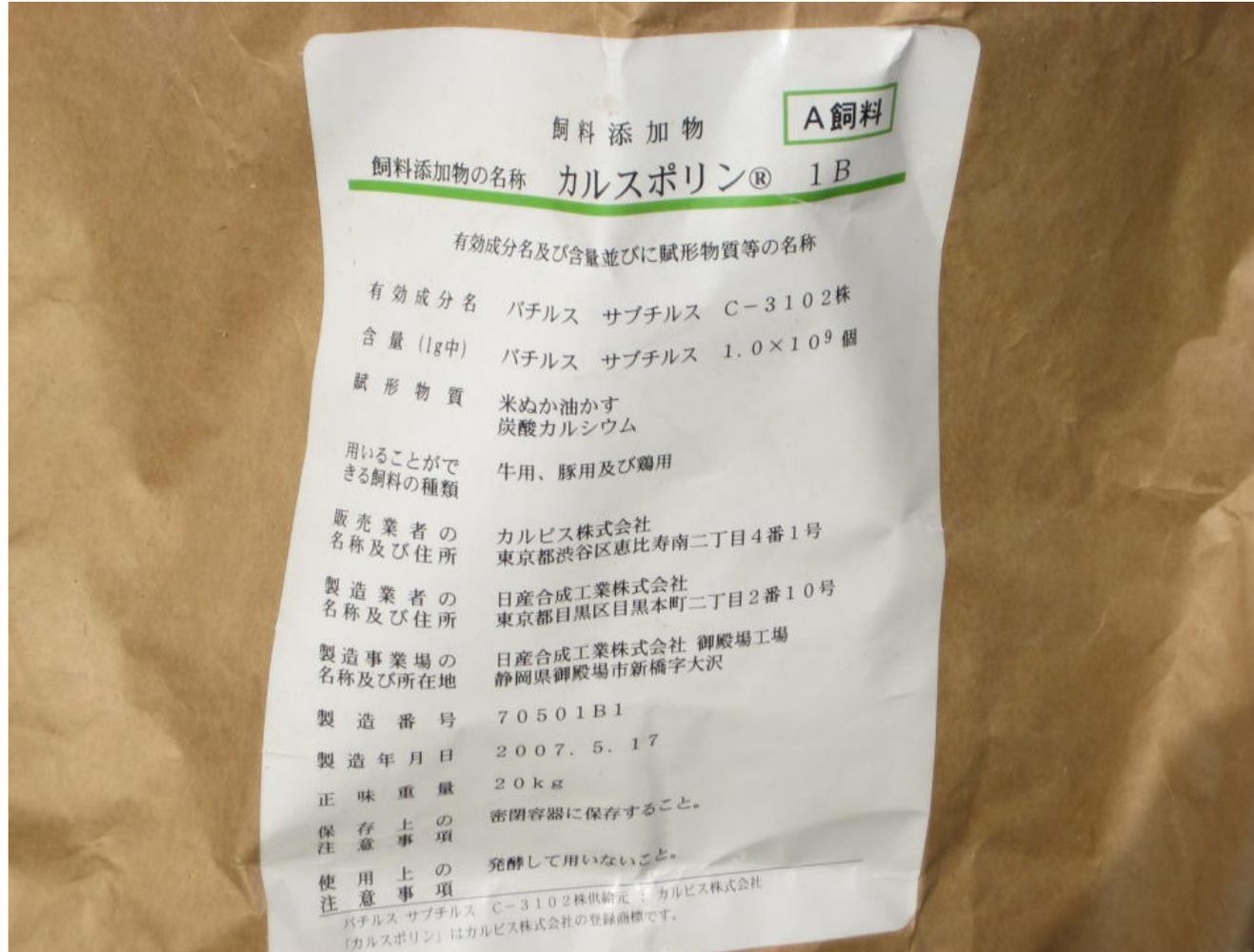
経営の推移

年	内容	母豚頭数
昭和47年	父が養豚を始める	40頭
59年	肥育豚舎を新たに建設し、畑作も始める	
60年	妻とともに経営に参加、堆肥舎を新たに建設	100頭
平成 2年	肥育豚舎を新たに建設	
6年	踏み込み式豚舎を建設	
9年	簡易浄化槽を建設	
13年	長男が経営に参加	140頭
16年	種豚舎を改築	
17年	離乳舎を新たに建設	
18年	振動震機を更新	

現在の経営の概況

- ・本人、妻、長男の家族労働中心
- ・母豚140頭の一貫経営
- ・後継者である長男は、ふん尿処理をはじめ経営全般を担当している
- ・養豚経営以外に、水田90aと、ジャガイモ畑109a、その他の畑180aを有し、複合経営を行っている
- ・平成18年度の決算は、養豚及び水稻、畑作などの複合経営で、所得率は25.1%

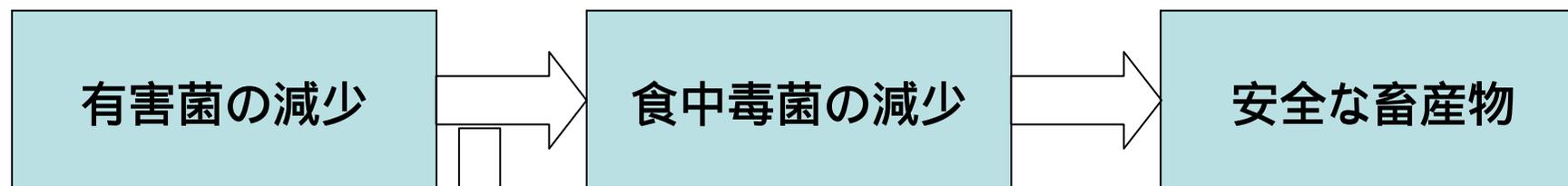
健康維持とほ乳豚の事故率低減



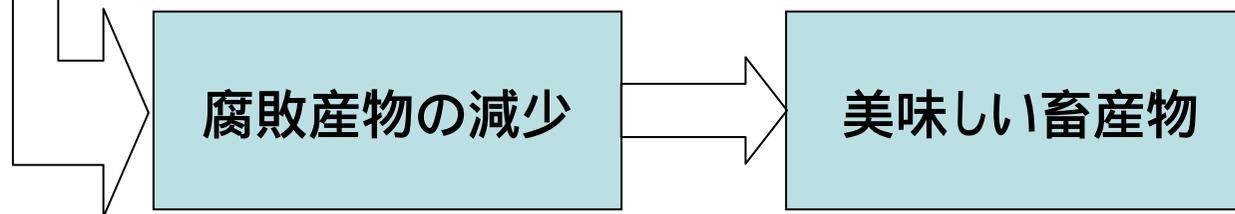
腸内菌と畜産の関係



ビフィズス菌
乳酸菌



病原性大腸菌
サルモネラ菌



飼料添加物「カルスポリン」パンフレットより

堆肥の供給



堆肥を利用した「能登白ねぎ」



最新鋭のねぎ調製選別施設



地域との交流



今後の目指す方向性と課題



耕畜連携の強化と畜霊への感謝

